

第3学年 国語科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学 期	よく聞いて、じこしょうかい	■自己紹介をする。
	どきん	■詩を楽しみ、感じたことを伝え合う。
	きつつきの商売	■読んで想像したことを伝え合う。
	図書館たんていだん	■図書館の利用の仕方を知る。
	国語辞典を使おう	■国語辞典の使い方を知る。
	漢字の広場①	■絵を見て想像したことをもとに文章を書く。
	春のくらし	■春を連想する言葉を使った文章を書く。
	漢字の音と訓	■第2学年までに配当されている漢字を書き、文章の中で使う。
	もっと知りたい、友だちのこと	■知らせたいことを話したり、知りたいことを質問したりする。
	漢字の広場②	■絵を見て想像したことをもとに文章を書く。
	言葉で遊ぼう こまを楽しむ	■説明する文章を読み、考えたことを伝える。
	気もちをこめて	■行事を案内する手紙を書く。
	漢字の広場③	■絵を見て想像したことをもとに文章を書く。
	まいごのかぎ	■物語の感想を書いて、伝え合う。
	俳句を楽しもう	■俳句を音読する。
	こそあど言葉を使いこなそう	■指示する語句の役割について理解する
2 学 期	引用するとき	■本などから調べたことを書き留め、引用して文章を書く。
	仕事のくふう、見つけたよ	■調べたことを報告する文章を書く。
	夏のくらし	■夏を連想する言葉を使って、文章を書く。
	はじめて知ったことを知らせよう	■図鑑や科学読み物を読んで、驚いたり感心したりしたことを発表する。
	わたしと小鳥とすすと 夕日がせなかを おしてくる	■詩を読んで、思ったことや感じたことを発表する。
	山小屋で三日間すごすなら	■グループで話し合う。
	ポスターを読もう	■ポスターを読む。
	へんとつくり	■へんとつくりを知る。
	ローマ字	■ローマ字を読んだり、書いたりする。
	ちいちゃんのかけおくり	■物語を読み、感想をまとめる。
	修飾語を使って書こう	■主語・述語・修飾語の関係を知る。
	秋のくらし	■秋らしさを感じたことについて、文章にまとめる。
	はんて意見をまとめよう	■グループで話し合い、考えをまとめる。
	漢字の広場④	■絵を見て想像したことをもとに文を書く。
	すがたをかえかえる大豆 食べ物のひみつを教えます	■筆者の説明の工夫を見つけ、食材について説明する文章を書く。
	ことわざ・故事成語	■調べたことをまとめて書く。
3 学 期	漢字の意味	■3学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使う
	短歌を楽しもう	■短歌を音読したり暗唱したりする
	漢字の広場⑤	■第2学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使う
	三年とうげ	■民話や昔話を紹介する。
	たから島のほうけん	■物語を書く。
	冬のくらし	■絵を見て想像したことをもとに文章を書く。
	詩のくふうを楽しもう	■作品を紹介する文章を書いたり、創作したりする。
	カンジーはかせの音訓かるた	■漢字クイズをする。
	漢字の広場⑥	■絵を見て想像したことをもとに文を書く。
	ありの行列	■科学読み物を読み、感想をもち、伝え合う。
年 間	つたわる言葉で表そう	■言葉を選びながら、相手に伝わる文章を書く。
	これがわたしのお気に入り	■1年間の学習を振り返り、自分が作った作品を紹介する文章を書く。
	コンピュータのローマ字入力	■ローマ字入力をする。
	わたしたちの学校じまん	■グループで学校行事を紹介する発表を行う。
	モチモチの木	■登場人物について感じたことや考えたことをまとめ、伝え合う。
年 間	書写	姿勢・毛筆の準備・片付けの仕方、筆の持ち方、硬筆展・書きぞめ展に向けての取り組み、横画、縦画、手紙の書き方、おれ、とめ、はね、左はらい、右はらい、そり、

第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようとする。
思考力、判断力、表現力等	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことがまとめるができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	言葉がもつよさを感じるとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	言葉の特徴や使い方、情報の扱い方、日本の言語文化に関する知識や技能を身に付けている。
思考・判断・表現	筋道立てて考える力や想像する力、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつよさに気付き、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。

評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）
 ノート・ワークシートへの記述 硬筆 毛筆
 作文・観察文・物語文・報告文・新聞
 授業態度 発表内容 スピーチ 話し合い活動
 記録、説明、報告、紹介、感想、討論などの言語活動
 提出物

国語科の力を伸ばすために

【音 読】

- 毎日音読する習慣を身に付けましょう。
- 文章を正確に読むことができるようになります。
- 主人公の気持ちやじょうけいをそぞろして読みましょう。

【書くこと】

- 正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくりかえし練習しましょう。
- 国語の教科書の文章を、正しく、はやく書き写せるように練習しましょう。

【言 葉】

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方になれるようにしましょう。

第3学年 社会科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学 期	1 わたしたちのまち 朝霞市 ① 学校のまわり	○学校のまわりを観察し、絵地図や平面地図にあらわして調べ、場所による様子の違いや特色を具体的に考える。
	② 朝霞市の様子	○市の様子は場所によって違い、特色があることを理解する。
2 学 期	2 わたしたちのくらしと まちではたらく人びと ① 店の仕事	○人々が販売に関する仕事をしていて、自分たちの生活を支えていることがわかる。
	② 野さいを育てる仕事	○野菜（にんじん）をつくる農家を見学・調査し、自分たちの生活との結びつきや仕事の特色や工夫について考える。
3 学 期	3 くらしを守る ① 火事を防ぐ	○火災から地域の人々の安全を守るために活動について考える。
	② 事件や事故を防ぐ	○地域の人々の生活における防災にかかわる諸活動について考える。
4	朝霞市の うつり変わり 朝霞市のうつり 変わり	○市の人々の生活の様子は、時間の経過に伴い、移り変わってきたことを理解する。

第3学年の目標

知識及び技能	身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的な資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	身近な地域の様子や人々の働き・生活について理解し、資料を通して、必要な情報を調べまとめている。
思考・判断・表現	身近な地域の様子や人々の働きについて、特色やつながり、人々の工夫や関わり方を考えたり選択・判断したりするなどして、表現している。
主体的に学習に取り組む態度	主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

評価方法

テスト基準 90%以上…よくできる
70%以上～90%未満…できる
70%未満…がんばろう
ノート・ワークシート・新聞・パンフレット等への記述
発表内容
授業態度
授業準備・提出物

社会科の力を伸ばすために

○社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然にふれる体験をしましょう。

第3学年 算数科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

単元名		単元内容
1 学 期	1. 九九を見なおそう [かけ算]	乗法に関して成り立つ性質やきまりなどの理解を深める。
	2. 時こくと時間のもとめ方を考えよう [時こくと時間のもとめ方]	秒について知り、時間に関する理解を深める。
	3. 同じ数ずつ分けるときの計算を考えよう [わり算]	除法の意味について理解する。
	4. 大きい数の筆算を考えよう [たし算とひき算の筆算]	3~4位数の加減法の筆算の仕方を理解する。
	5. 長い長さをはかって表そう [長いものの長さのはかり方と表し方]	量の単位や測定について理解する。
	6. 数をよく見て暗算で計算しよう [暗算]	2位数同士の加減法の暗算の仕方について理解する。
	7. わり算を考えよう [あまりのあるわり算]	わり切れない場合の除法や余りについて理解する。
2 学 期	8. 10000より大きい数を調べよう [大きい数のしくみ]	万の単位や1億までの整数について知る。
	9. 大きい数のかけ算のしかたを考えよう [かけ算の筆算(1)]	2位数や3位数に1位数をかける乗法の計算の仕方について理解する。
	10. わり算や分数を考えよう [大きい数のわり算, 分数とわり算]	除数が1位数で商が2位数の除数の計算や分数と除法の関係について理解する。
	11. まるい形を調べよう [円と球]	円や球の構成する要素や性質について理解する。
	12. 数の表し方やしくみを調べよう [小数]	小数の意味や表し方について理解する。
	13. 重さをはかって表そう [重さのたんいとはかり方]	重さの単位と測定について理解する。
	14. 分数を使った大きさの表し方を調べよう [分数]	分数の意味や分数を用いた大きさの表し方を理解する。
3 学 期	15. □を使って場面を式に表そう [□を使った式]	未知の数量を表す□などの記号を用いて数量の関係を式に表すことについて理解する。
	16. かけ算の筆算を考えよう [かけ算の筆算(2)]	位数や3位数に2位数をかける乗法の計算について理解する。
	17. 三角形を調べよう [三角形と角]	作図などを通して二等辺三角形や正三角形の関係や角について理解する。
	18. わかりやすく整理して表そう [ぼうグラフと表]	日常の事象について、観点別にデータを分類整理することについて理解する。

第3学年の目標

知識及び技能	数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の概念、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。
学びに向かう力、人間性等	数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	数量や図形などの性質を理解し、正確に計算したり表やグラフに表したりするなどの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	問題に対して、見通しをもち筋道立てて考えたり解決の過程や結果を多面的に考察したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさに気付き、粘り強く考えるとともに、生活や学習に活用しようとしている。

評価方法

テスト（基準90%以上…よくできる 70%以上～90%未満…できる 70%未満…がんばろう）
 ノート・ワークシートへの記述
 発表内容
 授業態度
 提出物 等

算数科の力を伸ばすために

- かずのよみかた・かきかたをれんしゅうしましょう。
- まずは、ゆっくり正しくけいさんできるようにしましょう。
- 正しくけいさんできるようになったら、すこしづつはやくできるようにれんしゅうしましょう。
- ◆たしざん・ひきざんのれんしゅうをしましょう。

第3学年 理科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	単元名	単元内容
1 学 期	○ しぜんを見よう	
	1 生き物を調べよう	生き物の姿の違いについての理解や観察に関する技能を身につけ、身近な生き物について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	2 植物を育てよう	植物の育ち方や体のつくりについての理解や観察に関する技能を身につけ、身近な植物の様子について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	3 チョウを育てよう	昆虫の育ち方についての理解や観察に関する技能を身につけ、身近な昆虫の様子について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	4 風やゴムの力	風やゴムの力と物が動く様子との関係についての理解や実験に関する技能を身につけ、風やゴムの力で物が動く様子について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	○ 葉を出したあと	植物の育ち方についての理解や観察に関する技能を身につけ、身近な植物の様子について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
2 学 期	5 こん虫の世界	昆虫の体のつくりや周辺の環境との関わりについての理解や観察に関する技能を身につけ、身近な昆虫の様子について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	○ 花をさせたあと	植物の育ち方についての理解や観察に関する技能を身につけ、身近な植物の様子について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	6 太陽と地面	影と太陽の位置関係や地面のあたためられ方についての理解や観察に関する技能を身につけ、日なたと日かけの様子について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	7 光	光の直進や反射、光を当てた物の明るさやあたたかさなどについての理解や実験に関する技能を身につけ、光を当てたときの物の明るさやあたたかさの様子について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	8 音	音が出たり伝わったりするときの物の震えについての理解や実験に関する技能を身につけ、音を出したときの物の震え方について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	9 ものの重さ	形を変えた物や体積が同じ物の重さについての理解や実験に関する技能を身につけ、物の形や体積と重さとの関係について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
3 学 期	10 電気の通り道	電気を通すつなぎ方や電気を通す物についての理解や実験に関する技能を身につけ、電気の回路について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。
	11 じしゃく	磁石につく物や鉄の磁化、磁石の極の特性についての理解や実験に関する技能を身につけ、磁石の性質について追究する中で差異点や共通点をもとに問題を見いだして表現する。

第3学年の目標

物質・エネルギー	知識及び技能	物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追及する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。
	学びに向かう力、人間性等	物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追及する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。
生命・地球	知識及び技能	身の回りの生物、太陽と地面の様子についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	身の回りの生物、太陽と地面の様子について追及する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。
	学びに向かう力、人間性等	身の回りの生物、太陽と地面の様子について追及する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

通知表「はげみ」 評価項目

知識・技能	自然の様子やはたらき、物の性質などについて理解し、観察・実験した結果を適切に記録している。
思考・判断・表現	観察・実験などの結果を基に、予想や仮説を考えたり表現したりして、問題を解決している。
主体的に学習に取り組む態度	自然の様子やはたらき、物の性質などについて、主体的に問題解決をしようとしている。

評価方法

テスト基準 90%以上…よくできる
 70%以上～90%未満…できる
 70%未満…がんばろう
 ノート・ワークシート等への記録
 実験器具の操作 授業態度 発表内容 ものづくり
 授業準備・提出物

理科の力を伸ばすために

○社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然にふれる体験をしましょう。

第3学年 音楽科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

単元名	単元内容	教材
1 学 期	1. 音楽で心をつなげよう	・友だちへの思いをこめて歌う。 友だち
	2. 歌って音の高さを かんじとろう	・音の高さに気をつけながら、歌ったりひいたりする。 ・音の高さに気をつけて、明るい声で歌う。 ・楽器と合わせて、明るい声で歌う。 ドレミで歌おう 春の小川 海風きって
	3. リコーダーのひびきを かんじとろう	・リコーダーに親しみましょう。 ・リコーダーのえんそうのしかたをおぼえる。 ・リコーダーでシの音をふく。 ・ラソの運指をおぼえて、きれいな音でふく。 ・歌うようにリコーダーをふく。 ピタゴラスイッチ 小鳥のために きらきら星 坂道／雨上がり／ アチャバチャノチャ
	4. 拍にのって リズムをかんじとろう	・2拍子にのってえんそうする。 ・くりかえしや変化を使って、まとまりのあるリズムを つくる。 ゆかいな木きん 手拍子でリズム
2 学 期	5. せんりつの とくちょうを かんじとろう	・せんりつの音の上がり下がりをかんじって歌う。 ・せんりつのとくちょうを生かしてえんそうする。 ・曲の山をかんじながら歌う。 とどけよう このゆめを あの雲のように ふじ山
	6. 曲のかんじを生かそう	・曲のかんじを味わってきく。 ・曲のかんじに合ったふき方をくふうしてえんそうする。 ・歌詞の表す様子を思いながら、曲のかんじを生かして歌う。 メヌエット 山のポルカ 帰り道
	7. いろいろな 音のひびきを かんじとろう	・トランペットとホルンのひびきに親しむ。 ・重なり合う音のひびきをかんじとりながらえんそうする。 ・「まほうの音楽」を入れて歌う。 ・音のとくちょうを生かして音楽をつくる。 トランペットふきの休日／ア レグロ パフ おかしのすきな まほう使い まほうの音楽
3 学 期	8. ちいきに つたわる音楽で つながろう	・祭りばやしに親しむ。 ・祭りばやしのとくちょうをかんじとる。 ・3つの音で、おはやしのせんりつをつくる。 祇園囃子／ねぶた囃子 神田囃子「投げ合い」 ラドレ(一)の音でせんりつ づくり
	9. 音の重なりをかんじて 合わせよう	・せんりつの重なりを楽しみながら、歌ったりする。 ・いろいろな楽器の音の重なりを楽しみながら合奏する。 歌おう 声高く かね エーデルワイス

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	曲想と音楽の仕組みの関わりに気付き、表現するために必要な技能を身に付け、歌ったり演奏したりしている。
思考・判断・表現	音楽表現に思いや考え方をもつとともに、曲や演奏のよさを見つけて、音楽を味わって聴いている。
主体的に学習に取り組む態度	音楽に親しみ、友達と協働しながら、進んで活動しようとしている。

評価方法

歌唱・演奏の実技 ワークシートの記述内容 発言 授業態度

第3学年 図画工作科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や全体を十分に動かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようとする。
思考力、判断力、表現力等	造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようとする。
学びに向かう力、人間性等	進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

題材の内容

	1学期	2学期	3学期
造形遊び	ふわふわ空気のつみ木	あみあみ大きせん	
絵	絵の具と水のハーモニー ふしぎな乗りもの にじんで広がる色の世界	でこぼこさん大集合 未来にタイムスリップ さわってわくわく	線と線が集まって できたいいなこんなこと こころのはなをさかせよう
立体	ねん土ランドへようこそ		生まれかわったなかまちはことはこをくみあわせて
工作	ふくろの中には、何が… つかってたのしい カラフルねん土	光サンドイッチ トントンくぎ打ち、 コンコンビー玉	のこぎりひいて、 ザク、ザク、ザク へん身だんボール
鑑賞		集めて、ならべて マイコレクション	

	第1・2学年	第3・4学年	第5・6学年
扱う材料	画用紙、色紙、木の葉、 小枝、木の実、新聞紙、 段ボール、包装紙、カップ、 縄やひも、空き箱、皿、 水、ビニール袋、ストロー、 身近な材料など	(1・2学年に加えて) 木材、木切れ、板材、 紙粘土、段ボール、ビー玉など	(3・4学年に加えて) 厚みのある板材、針金 広い布、ガラス玉など
扱う用具	カラーペン、クレヨン、バス、 水彩絵の具、はさみ、のり、 セロハンテープ、ホチキス、 カッター ローラーなど	(1・2学年に加えて) のこぎり、釘、金づち、 彫刻刀、インク、 ビー玉、釘抜き、 紙やすりなど	(3・4学年に加えて) コンテ、墨、 糸のこぎり など

通知表「はげみ」 評価の観点

知識・技能	自分の感覚を通して、材料や用具を活用するとともに、表し方を工夫してつくっている。
思考・判断・表現	造形的なよさや表し方について考えるとともに、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げている。
主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、進んで表現したり鑑賞したりしようとしている。

評価方法

作品 ワークシートへの記入 材料集め 準備・片付け 行動観察

図画工作科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

	第1・2学年	第3・4学年	第5・6学年
扱う材料	画用紙、色紙、木の葉、小枝、木の実、新聞紙、段ボール、包装紙、カップ、縄やひも、空き箱、皿、水、ビニル袋、ストロー、身近な材料など	(1・2学年に加えて) 木材、木切れ、板材、紙粘土、段ボール、ビー玉など	(3・4学年に加えて) 厚みのある板材、針金 広い布、ガラス玉など
扱う用具	カラーペン、クレヨン、パス、水彩絵の具、はさみ、のり、セロハンテープ、ホチキス、カッターローラーなど	(1・2学年に加えて) のこぎり、釘、金づち、彫刻刀、インク、 ビー玉、釘抜き、紙やすりなど	(3・4学年に加えて) コンテ、墨、糸のこぎりなど

通知表「はげみ」 評価の観点			
1年 2年 3年			
1 学期	知識・技能	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。
	思考・判断・表現	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。
2 学期	知識・技能	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 見したことや感じたことをもとに想像力を働かせて、表現することができる。
	思考・判断・表現	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。	進んで楽しくかいたり、つくったりして楽しもうとする。
3 学期	知識・技能	材料や用具に親しみ、工夫してかいたり、つくったりすることができる。 自分のおもいをふくらませ、かいたり、つくったりすることができる。	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。
	思考・判断・表現	友だちの作品を楽しみながら、鑑賞することができる。	見したことや感じたことをもとに想像力を働かせて、表現することができる。
	主体的に学習に取り組む態度	進んでかいたり、つくったりして楽しもうとする。	作品を見て、そのよさやおもしろさを感じることができます。
4年 5年 6年			
1 学期	知識・技能	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。 見したことや感じたことをもとに想像力を働かせ、表現することができる。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができる。 自分がじいじや父懇をじいじや父として、豊かな表現をすることができる。
	思考・判断・表現	作品を見て、そのよさや面白さを感じることができます。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。
	主体的に学習に取り組む態度	造形活動を楽しみ、進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。
2 学期	知識・技能	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。 見したことや感じたことをもとに想像力を働かせ、表現することができる。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができる。 自分がじいじや父懇をじいじや父として、豊かな表現をすることができる。
	思考・判断・表現	作品を見て、そのよさや面白さを感じることができます。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。
	主体的に学習に取り組む態度	表現を楽しみ進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。
3 学期	知識・技能	材料や方法を工夫して、作品をつくることができる。 見したことや感じたことをもとに想像力を働かせ、表現することができる。	ねらいに応じて、材料や用具を生かしてつくることができる。 自分がじいじや父懇をじいじや父として、豊かな表現をすることができる。
	思考・判断・表現	作品を見て、そのよさや面白さを感じることができます。	作品を鑑賞して、よさや美しさを感じ取っている。
	主体的に学習に取り組む態度	表現を楽しみ進んで活動しようとする。	造形活動に関心をもち、進んで活動しようとする。

評価方法

作品 ワークシートへの記入 材料集め 準備・片付け 行動観察

体育科シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

第1学年及び第2学年の目標

知識及び技能	各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようとする。
思考力、判断力、表現力等	各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動をする態度を養う。

第1学年及び第2学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動遊びの行い方について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動遊びについての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動遊びをしたり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

第3学年及び第4学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。

第3学年及び第4学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

第5学年及び第6学年の目標

知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びに味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性等	各種の運動に積極的に取り組み、「約束を守り助け合って運動をしたり」「仲間ひきあそびや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。

第5学年及び第6学年における通知表「はげみ」評価の観点

知識・技能	運動の行い方や健康で安全な生活について理解し、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分やグループの運動や健康で安全な生活や体の発達・発育についての課題を見つけ、解決方法について考えたり友達に伝えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	きまりを守って運動したり場や用具の安全に気を付けたりして、運動に進んで取り組もうとしている。

評価方法

観察 実技 発言 学習カード テスト 等

朝霞市立朝霞第七小学校 体育科年間指導計画

第3学年 外国語活動 シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

外国語活動の目標	
知識及び技能	外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
思考力、判断力、表現力等	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
学びに向かう力、人間性等	外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

タイトル・題材		表現
1 学 期	Hello! あいさつをして友だちになろう	Hello. Hi. I'm (Hinata).
	How are you? ごきげんいかが?	How are you? I'm (happy).
	How many? 数えてあそぼう	How many (apples)? Ten (apples). Yes.
	I like blue. 好きなものをつたえよう	I like (blue). Do you like (blue)?
	What do you like? 何が好き?	What do you like? I like (tennis).
2 学 期	ALPHABET アルファベットとなかよし	(Card 'A'), please. Here you are.
	This is for you. カードをおこう	What do you want? (A star), please.
3 学 期	What's this? これなあに?	What's this? Hint, please.
	Who are you? きみはだれ?	Are you (a dog)? Yes, I am. / No, I'm not. Who are you?

通知表「はげみ」評価の観点

活動内容を記述で評価。

評価方法

ノート・ワークシート等への記録 授業態度 発言内容の分析 活動・行動の分析 提出物

第3学年 総合的な学習の時間シラバス

朝霞市立朝霞第七小学校

朝霞第七小学校 総合的な学習の時間の目標

知識及び技能	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解する。
思考力、判断力、表現力等	地域の人、もの、ことの中から問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現する力を身に付ける。
学びに向かう力、人間性等	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

単元名		単元内容
1 学 期	ガイダンス	○総合的な学習の時間の内容・学び方などを理解する。
	パソコンに慣れよう	○タブレット端末の使い方を確認する。 ○インターネットを使って検索する。
	プログラミングについて知ろう	○プログラミングとは何か理解する。 ○Viscuitを使いプログラムを作成する。 ○身近にあるプログラミングについて考える。
	あさか大好き わくわくたんけんたい 「もっと知ろう黒目川」	○黒目川で遊んだり、生き物を探したりする活動を通して、川に関心をもつ。 ○調べたことをわかりやすくまとめ、発信することができる。
2 学 期	観察カードを作ろう	○タブレット端末で撮影した写真を編集し、観察カードを作成する。
	キラキラワールド	○レゴ®WeDo 2.0を使い、色や時間、繰り返しを組み合わせたプログラミングをする。
	地域安全マップを作ろう	○危険な箇所を進んで調べる。 ○調べて分かったことをわかりやすくまとめ、発信する。 ○身近な危険な場所を知ることで、自分の毎日の安全について理解を深める。
3 学 期	インターネットを使おう	○インターネットを使って必要な情報を検索し、メモを作成する。
	あさか大好き わくわくたんけんたい 「もっと知ろう 朝かの町」	○地域に住むお年寄りとの交流を通して、昔の朝霞について知り、地域の良さに気付き、地域の人々に感謝の気持ちを持つ。

通知表「はげみ」 評価の観点

活動内容を記述で評価。

評価場面 評価方法

課題設定 情報収集 情報の整理・分析 級友・ゲストティーチャーなど、人とのかかわり
レポート、ワークシート、発表で用いた制作物 発表

学年別主題配列一覧表

【第3学年】

朝霞市立朝霞第七小学校

時数	学期	月	週	主題名	内容項目	教材名＜出典＞	諸様相	備考
①	1学期	4月	3	道徳の時間について考えよう	全	道徳の時間って ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
②			4	あいさつの心	B礼儀	あいさつ名人 ＜きみがいちばんひかるとき＞	判断力・心情	
③			1	楽しいクラスに	C よりよい学校生活、集団生活の充実	よろしくギフト ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
④			2	ほどよいかけげん	A 節度、節制	やめられない ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑤		5月	3	正しいと思うことを	A 善悪の判断、自律、自由と責任	たった一言 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑥			4	分けへだてしないで	C 公正、公平、社会正義	道夫とぼく ＜きみがいちばんひかるとき＞	判断力・心情	
⑦			1	すなおにあやまる心	A 正直、誠実	よこれた絵 ＜きみがいちばんひかるとき＞	判断力・心情	
⑧			2	友だちっていいね	B 友情、信頼	友だち屋 ＜きみがいちばんひかるとき＞	心情	
⑨		6月	3	相手の意見も大切に	B 相互理解、寛容	日曜日の公園で ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑩			4	やさしさって	B 親切、思いやり	持ってあげる？ 食べてあげる？ ＜きみがいちばんひかるとき＞	判断力・心情	
⑪			1	力を合わせてはたらく	C 勤労、公共の精神	マリーゴールド ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑫			2	身近な生き物に	D 自然愛護	ヤコ救出大作戦 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑬		7月	3	みんなのためにはたらく	C 勤労、公共の精神	係の仕事に取り組むときに ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑭	2学期	8・9月	1	きまりの意味	C 規則の尊重	きまりのない国 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑮			2	よく考えて	A 節度、節制	黄金の魚 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑯			3	かけがえのない命	D 生命の尊さ	大切なものは何ですか ＜きみがいちばんひかるとき＞	判断力・心情	
⑰		10月	1	気持ちをつたえ合って	B 相互理解、寛容	水やり係 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑱			2	友だちと助け合って	B 友情、信頼	目の前は青空 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑲			3	家族みんなで	C 家族愛、家庭生活の充実	百六さい、おめでとう、ひばあちゃん ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
⑳			4	進んで親切に	B 親切、思いやり	みんながくらしやすい町 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
㉑		11月	1	支えてくれている人を思って	B 感謝	とくシーのおまじない ＜きみがいちばんひかるとき＞	心情	
㉒			2	やくそくを守って	C 規則の尊重	かるた遊び ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
㉓			3	公平なたいどで	C 公正、公平、社会正義	なおとからしつもん ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
㉔			4	それぞれのいいところ	A 個性の伸長	三年元気組 ＜きみがいちばんひかるとき＞	判断力・心情	
㉕		12月	1	心の美しさ	D感動、畏敬の念	☆武甲山のいぶき ＜彩の国の道徳 心の絆＞	実践意欲・態度	
㉖			2	昔からつたわる物	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	ふろしき ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
㉗	3学期	1月	2	ちがいを知って	C 國際理解、国際親善	マサラップ ＜きみがいちばんひかるとき＞	心情	
㉘			3	自分を見つめて	A 個性の伸長	「わたしらしさ」をのばすために ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
㉙			4	明るい心で	A 正直、誠実	長なわ大会の大記録 ＜きみがいちばんひかるとき＞	判断力・心情	
㉚		2月	1	よりよい学校に	C よりよい学校生活、集団生活の充実	学校のぶどう ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
㉛			2	よいと思ったことは	A 善悪の判断、自律、自由と責任	よわむし太郎 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	
㉜			3	家族への思い	C 家族愛、家庭生活の充実	漢字に思いをこめて ＜きみがいちばんひかるとき＞	心情	
㉝			4	助け合って生きる	B感謝	☆おにぎりとみそしる ＜彩の国の道徳 心の絆＞	心情	
㉞		3月	1	つながっている命	D 生命の尊さ	ヌチヌクスージー命の祭り ＜きみがいちばんひかるとき＞	判断力・心情	
㉟			2	ゆめに向かって	A 希望と勇気、努力と強い意志	スーパー・バティシ工物語 ＜きみがいちばんひかるとき＞	実践意欲・態度	